



令和2年度 No. 4

駒岡小学校だより

7月号

再開後の学校生活

校長 中山 正之

梅雨が続いています。なかなか止まない雨に気持ちがふさぐこともしばしばですが、晴れ間がのぞくと汗ばむほどの暑さを感じるようになりました。季節はもう夏に近づいています。ただ今年は、感染予防に気を取られているうちに、次の季節がいつの間にか来ているような気がします。

再開後の学校生活は、まず第一期の分散登校から始まりました。学級を前後半2グループに分け時間差をつけて登校し、一日3時間の授業を2週間実施しました。本校では子ども達に本来の生活のリズムを整えてほしいと考え、毎日登校することとしました。この間、保護者の皆様には一日二度にわたる登校班での登校に、多大なご協力をいただきました。おかげ様で登下校時の安全を保って実施することができました。本当にありがとうございました。

続く第二期は、短縮午前授業を実施しました。1コマ45分の4時間授業でしたが、1年生が学校生活に慣れていき、他学年も実技教科を開始できました。校内のいたる所で学習に取り組む子ども達の姿を見られるのは、何よりもうれしいことです。水泳学習を行わない、合唱を控えるなど、まだまだ多くの感染予防対策を講じていく必要がありますが、できることと控えることとのバランスを見極めながら進めていきます。

さて、7月からはいよいよ給食が始まります。子ども達は楽しみにしていることと思います。学校では開始に向けて、教職員全体で準備を進めてきました。実施の詳細や衛生対策についての詳細は「給食だより」や「保健だより」をよくお読みいただきたいと思います。また、7月から午後の授業も始まります。1年生にとっては一日が長く感じられるかもしれませんが、がんばってほしいものです。さらに、各クラスでの個人面談も始まります。学校説明会資料でお伝えしたように、1学期は学習評価が難しいため、「あゆみ」をお渡しすることができません。そのため、個人面談での時間を少し長めにとって、担任と保護者の皆様がしっかりお話できるようにしていきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

子ども達にとっては少し残念かもしれませんが、今年は夏休みが短くなります。7月31日を1学期終業式、8月17日を2学期始業式としますので、例年の半分程度の期間になります。休校による授業時間数の不足を補うための措置ですが、暑さに気をつけなければならない時期です。衛生対策とともに、暑さ対策もしっかりと講じていきたいと思っています。この他、2学期の運動会や各学年の校外学習、宿泊学習等につきましては、実施を念頭に計画や調整を進めていきますが、情勢の変化によっては、計画の変更を余儀なくされる場合が出てくるかもしれません。新たにお知らせする必要があるときには、可能な限り早くお伝えしていきます。

この4月以降、保護者の皆様への連絡や、やり取りの手段として、メール配信、ウェブサイト、電子申請を活用しています。PTA 役員の皆様のご尽力により、先日はPTA 総会もネットを活用して進めることができました。保護者の皆様の多大なご協力に、心から感謝いたします。学校ではこれからも有効と考えられる手段をできるだけ取り入れ、活用していきたいと思っています。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

